

小型減容圧縮機



取扱説明書

MORIYA もりや産業株式会社

は じ め に

この度は小型圧縮減容機パワープレス40をご導入いただき誠に有難うございます。

まず、ご使用になる前に必ずこの取扱説明書を熟読して下さい。

取扱説明書の中の注意事項・使用方法をよく読んでいただかなければ当機は減容能力及び効果を発揮できないばかりか、事故につながる事もあります。

必ず、この取扱説明書を読み通していただき、ご理解いただいた上でご使用ください。

パワープレス 40

【 目 次 】

はじめに	．．．．． 2 頁
1. 注意事項	．．．．． 4 頁
2. 仕様・本体・操作パネル	．．．．． 5 頁
3. 設置上のお願い	．．．．． 6 頁
4. 操作手順	．．．．． 7 頁
5. 点検・整備	．．．．． 10 頁
6. 消耗品	．．．．． 10 頁

1. 注意事項

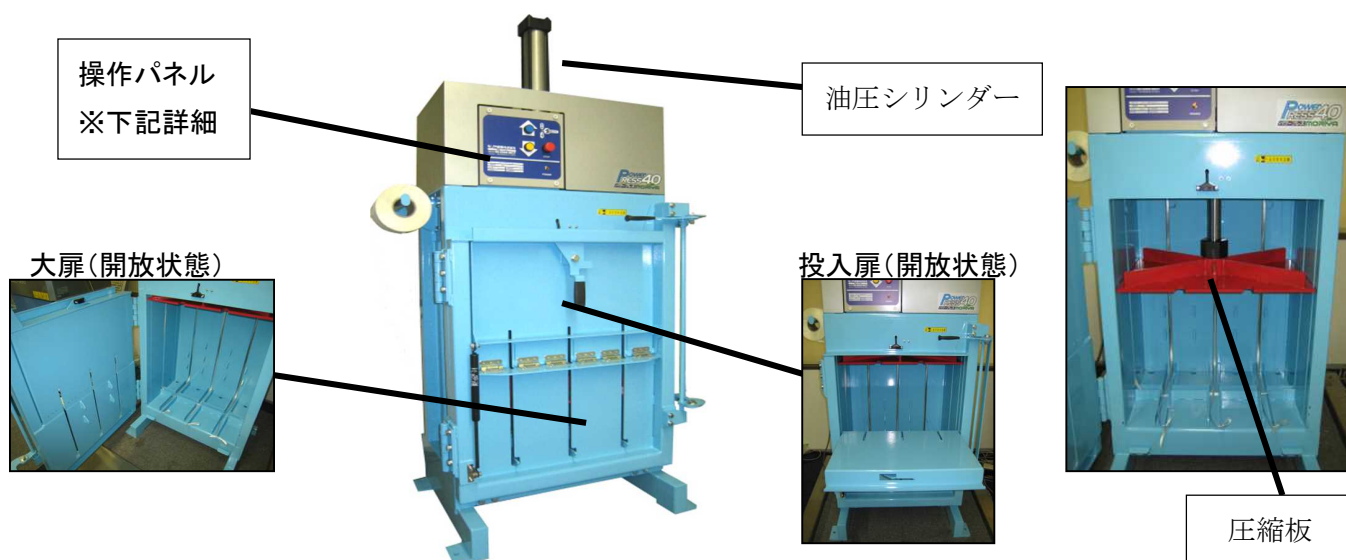
- パワープレス 40 の操作は、取扱説明書をよく読んで使用方法を熟知した方だけに限定してください。
- 圧縮対象物や作業環境に応じて帽子、ヘルメット、保護メガネ、安全靴、マスク、手袋等を着用し、予見される危険性の対処をしてください。
- 作業者は 1 名を想定して設計しております。複数人で作業をした場合、連係ミスによる不注意で怪我をする恐れがありますので、基本は 1 人で作業を行ってください。
- 本機の使用者は、国・自治体の定める法律、規制を遵守し、ご使用ください。
- すべての安全装置が正常に作動している場合以外は操作をしないでください。始業点検、保守点検を必ず行ってください。
- 使用時や、点検時に異常を発見した場合、直ちに使用を中止して、修復を行ってください。
- 弊社の承諾なく改造をしないでください。
- 通電中は制御盤の中の配線などにさわらないこと。
- 圧縮板動作中にヒモ用スリットの隙間（10mm）に無理に体や指などを差し込まないこと。
- ヒモを切る際は付属の安全カッターをご使用下さい。
- 下記項目は、機械が故障する原因となりますので行わないでください。
 - ① 機械試運転時・故障時等において 15 分間以上の連続運転（モーターが連続運転して動いている状態）を行うこと。
 - ② 大きな固体物（例：鉄棒、コンクリート、紙管、木材他圧縮不可能なもの）を入れること
 - ③ 発火点が低い液体が残っている空缶や、損傷・爆発の原因となる物体（例：スプレー缶、ガソリン容器、ガス容器など）を入れること
 - ④ 化学物質を含む容器（酸、樹脂、接着剤など）を入れること
 - ⑤ バッテリー類の投入。
 - ⑥ 片荷になる対象物の投入。【偏った状態で硬質物や軟質物を一度に入れないでください】圧縮板の変形や油圧シリンダー破損の原因になります。
- 圧縮対象物を投入し過ぎると対象物によっては取出し難しくなります。
しかも非常に重い圧縮物が出来上がる可能性がある為、腰痛の原因になることがありますので投入量は加減しご使用下さい。
- ご使用されていない時間が 5 時間以上ある場合、停止された箇所から 100～200mm 程圧縮板が下がっている場合があります。（故障ではございません） 圧縮板を上限に戻してからご使用ください。
- 本機の使用適応環境は－10～40℃になります。

2. 仕様・操作パネル

仕 様

加圧力	4 t
プレスストローク	550 mm
モーター電力	1.2 kW
電源	200 v 三相
本体サイズ	858×660×1845 mm
重量	本体/320 kg カート/15 kg
投入BOX内寸	W600×D400×H750 mm
オイル必要量	4 リットル
ヒモがけ	4 本（タテ方向3本、ヨコ方向1本）
梱包サイズ	W600×D400×H200～500 mm

本体主要部所



操作パネル部

＜上昇＞押しボタンスイッチ
ボタンを押すことにより、圧縮板が
上がります。

＜下降＞押しボタンスイッチ
ボタンを押すことにより、圧縮
板が下がります。



＜圧縮モードセレクトスイッチ＞

- ・スイッチが上(上下モード)の位置にある
ときは連続圧縮作業が可能です。
- ・スイッチが下(圧縮キープモード)の位
置にあるときは梱包作業が可能です。

＜緊急停止ボタン＞

ボタンを押すことにより、すべての
機能が停止されます。
※ロックは右に回すと解除され
ます。

3. 設置上のお願い

[1. 設置前の準備]

1) 設置場所

- ① 常時水滴やホコリ、直射日光に晒される環境には設置しないでください。機械の寿命を縮めたり、故障・事故の原因となります。
- ② 機械の重量に耐える水平で平坦な床に設置してください。(本体重量：320kg)

2) 電源

- ① 機械一台につき、それぞれ独立の電源をご用意ください。
- ② 電源コンセント差込み口は、水濡れ漏電防止などの為、床上1.5m程度以上の高さに取り付けていただく事をお薦め致します。
- ③ 機械側にはコード長6.2mで200V三相4Pプラグがついております。付属プラグに対応するコンセントをご用意ください。

※ご使用のコンセントが逆相の場合、圧縮板が動作致しません。

逆相の場合は、お手数ですが本機のプラグをつなぎ変えて下さい。

(赤色の選と黒色の線を入れ替えてください)

[2. 搬送方法]

- ① パワープレス40の移動には、フォークリフト及びハンドリフトを使って行ってください。※圧縮板を下げた状態で取扱い願います。



[3. 設置後準備]

- ① 電源コードを接続し、圧縮板を上昇させます。

付属品：排出・運搬カート、梱包ヒモ4ロール、カッター

- ② ヒモ掛けバーへ梱包ヒモをセットします。(背面3ロール、側面1ロール)



※新規ロールヒモをセットする場合、スリット上部の隙間にヒモを挿入しセットします。

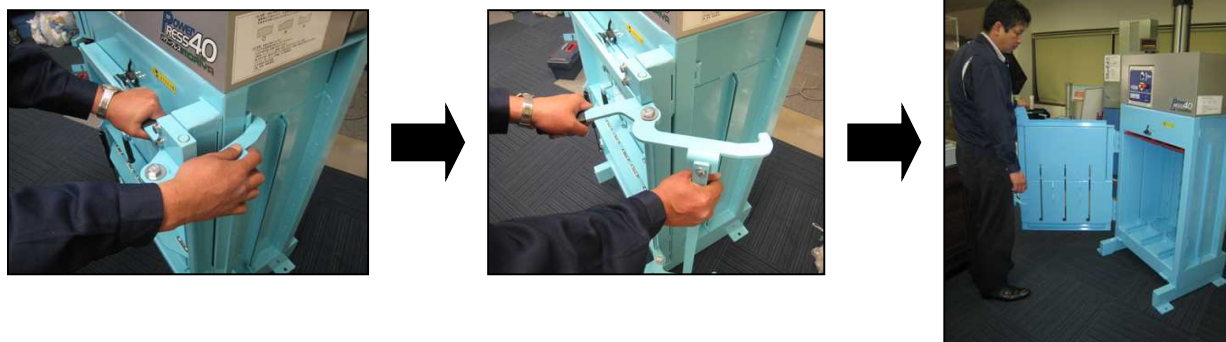


4. 操作手順

4-1. ヒモのセット

※新たに廃棄物を投入する際、忘れずにヒモのセットを行ってください。

- ① 大扉を開けます。



- ② ヒモをスリットから通し前方へ引出してください。



- ③ 結び目をつくり、下部のフックにヒモを引っ掛けます。(正面3箇所、側面1箇所)

正面側



側面側



- ③ ヒモを背面・側面のスリット及び底の溝に
しっかり納めます。



ヒモセット完了



4-2. 投入・圧縮

- ① 投入扉を開けます。
- ② 開いた上扉から圧縮対象物を投入します。
- ③ 圧縮する廃棄物で内部を満たします。
- ④ 上扉をロックしてください。
※ロックしないと動きません。



- ⑤ 選択スイッチを上下モードに切替えてください。



- ⑤ <下降>スイッチを押してください。圧縮板が下がります。最大圧力まで達すると、圧縮板は自動的に上昇します。
- ⑥ BOX内部の廃棄物がお好みの減容効果（重さを勘案します）になるまで、①～⑥を繰り返し行ってください。



※投入し過ぎると取出し難くなる事がありますので投入量は加減して下さい。

4-3. 梱包・取り出し

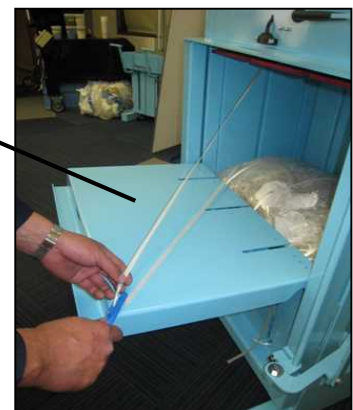
- ① 投入扉を開けます。
- ② 内部の上部の指穴からヒモをたぐり、引っ張り出します。



- ③ カットするヒモの長さは開いた扉の端に合わせ切ります。



※側面のヒモは扉の対角線の端に合わせカットします。



- ④ 切ったヒモを本体上扉の付け根の穴から引っ張り出し、前へ垂らした状態にします。
- ⑤ 他のヒモについても同様に行います。
- ⑥ 上扉を閉めます。
- ⑦ 選択スイッチを圧縮キープに切換え、
＜下降＞スイッチを押します。



- ⑧ 圧縮板が下降する間、ヒモが蛇行しないように軽く引っ張ります。
- ⑨ 圧縮板が圧縮最下点で停止します。



- ⑩ 下部のヒモをフックから外します。
- ⑪ 上から垂らしたヒモと下部のヒモの両端を手前に強く引っ張り出します。
- ⑫ ヒモの緩みが無いのを確認し結束します。
- ⑬ この行程（⑩～⑫）を他のヒモ(計4箇所)でも同様に繰り返します。
- ⑭ 上昇ボタンを押し、圧縮板を上げます。
- ⑮ 大扉を開けます。
- ⑯ 専用カートをヒモの前面両端の溝に合わせ奥まで差し込みます。



- ⑰ 圧縮物を内部から取り出します。※以上で圧縮・梱包の一連の作業は終了です



5. 点検・整備

パワープレス40は廃棄物を処理する機械です。通常の使用では汚れが付着します。従って機械を正しく作動させるために日常の点検及び清掃を実施ください。

[日常点検]

① 清掃及び潤滑油塗布

使用後の汚れの状態に応じて機械の清掃、洗浄をして下さい。

圧縮槽外部、内部（水色の躯体部）、圧縮板上部などもしっかり清掃を行ってください。

※操作パネル部側・電源コンセント等に水がかからないようにご注意ください。

※圧縮槽内部の天面に操作パネルに繋がる穴がありますので強い水量での洗浄や高圧洗浄機等での洗浄はお控えください。

上部ユニット本体（シルバー色塗装部）は絞った布等で汚れを拭いてください。

水道・排水設備のあるところで行ってください。清掃・洗浄後は十分に水気を取り、可動部分に潤滑油又はグリースを塗布して下さい。

② 点検

安全な作業と性能を維持する為、1ヶ月ごとに点検を行ってください。

日常及び定期的点検項目	チェック欄
本体に汚れが付着していないか。	
圧縮板に廃棄物が付着していないか。	
油圧オイルは充分か。（白いヒモ等を給油口に垂らし油量を確認） 【推奨 油圧作動油:出光、シェル、ENEOS、各46番】	
油圧オイルの汚れ確認（白いヒモ等を給油口に垂らし黒や茶色に変色していないかを確認）	
扉及び上扉のロックは正常に機能しているか。	
上扉のロックを外した状態で、スイッチを押して動かないか	
緊急停止スイッチを押せば停止するか、押した状態でうごかないか	

6. 消耗品

注文・詳細については販売代理店までご連絡ください。

● 消 耗 品 ●	
圧縮機専用ヒモ 商品名：パワーコード P-9	材質：ポリエステル 仕様：9mm 幅×500m 巻【平ヒモ】 注文ロット：1 ケース・8 ロール入り